

令和4年伊勢市観光客実態調査 第2期速報【概要】

〈今回公表する調査結果〉

令和4年伊勢市観光客実態調査 第2期速報

〈目的〉

伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別（日帰り・宿泊）、立寄り箇所数、消費額、満足度など行動実態に関する調査を実施し、その特性、傾向等を分析することにより本市の観光の実態を明らかにし、本市の観光施策の効果的な推進を図る。

〈調査日〉

令和4年7月2日(土) 9:30～16:30（7時間）/晴れ

令和4年7月3日(日) 9:30～16:30（7時間）/くもり一時雨

令和4年7月30日(土) 9:30～16:30（7時間）/くもり時々晴れ

令和4年7月31日(日) 9:30～16:30（7時間）/晴れ一時くもり

〈調査方法〉

本市内の調査地点を訪れた観光客を対象に、調査員による「対面聞き取り調査」を行いました。

〈調査地点〉

- ・外宮周辺（外宮前広場）
- ・内宮周辺（おかげ横丁）
- ・二見（二見浦公園駐車場）
- ・河崎（伊勢河崎商人館周辺）

〈調査対象〉

- ・調査地点を訪れた観光客を対象とします。（市民を除外しません。）
- ・外国人観光客は対象としません。

〈有効回収数〉（市民除く）

688 サンプル

〈留意事項〉

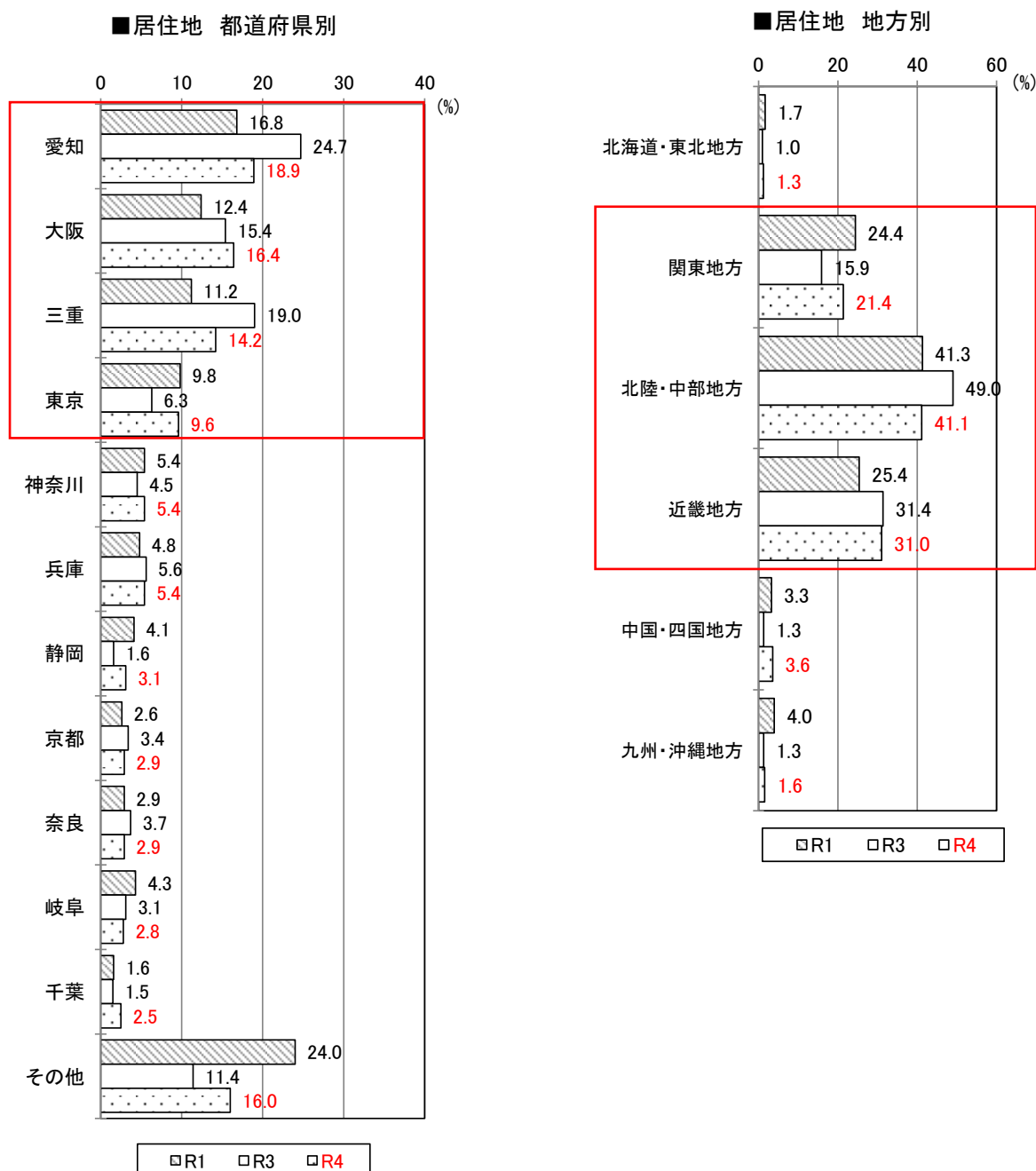
- ・本資料の作成は、令和4年伊勢市観光客実態調査第2期速報値を用いています。
- ・端数調整により割合の合計が100%とならない場合があります。
- ・平成31年及び令和3年との比較は、各年の第2期のデータを用いて行っています。

1. 観光客の属性

- ・観光客の居住地は、R1年、R3年と同様に近郊が多く、北陸・中部地方、近畿地方、関東地方の順となっている。R3年より愛知及び三重は減少し、大阪及び東京は増加している。
- ・40歳代及び50歳代の世代で半数程度を占めている。
- ・R3年より友人との来訪が増加し、一人旅は減少している。

居住地については、都道府県別では「愛知県」が18.9%で最も高く、次いで「大阪府」が16.4%、「三重県」が14.2%と上位3位はR1年、R3年と同じで、R1年、R3年と比べ「大阪府」は増加しています。

また、地方別では「北陸・中部地方」が41.1%で最も高く、次いで「近畿地方」が31.0%、「関東地方」が21.4%となりました。上位3位はR1年、R3年と同位ではあるものの、「北陸・中部地方」はR3年より7.9ポイント減少し、「関東地方」はR3年より5.5ポイント増加しています。

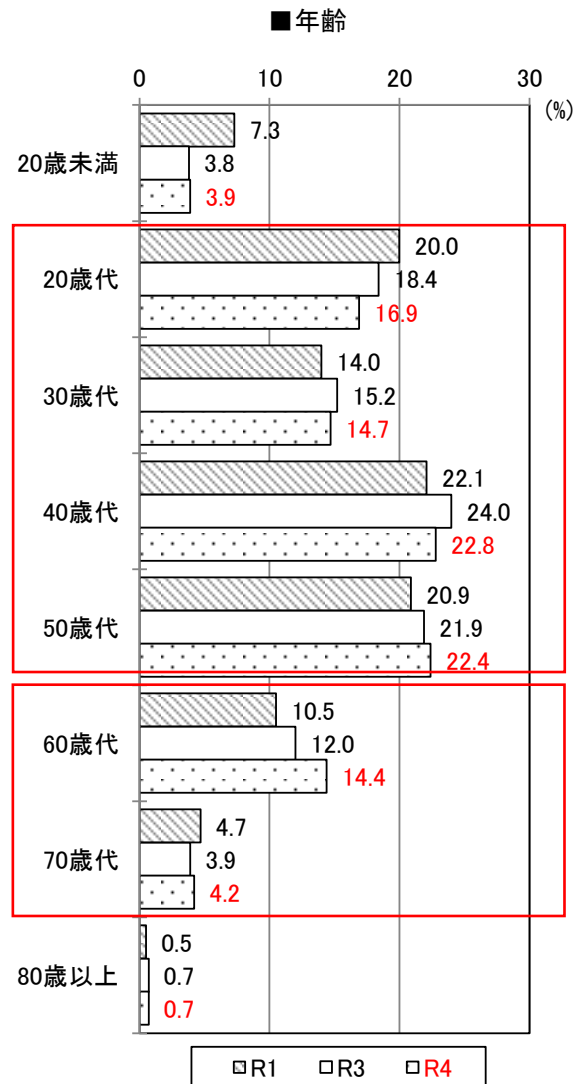
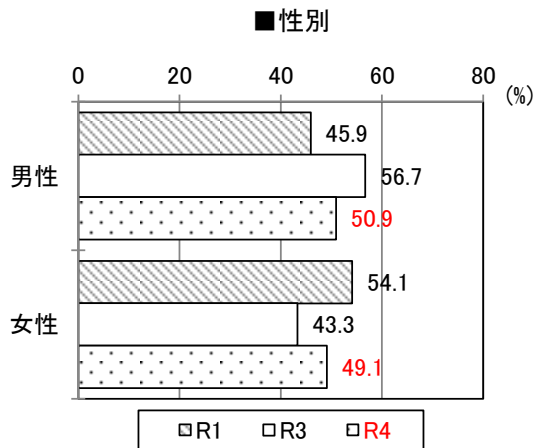


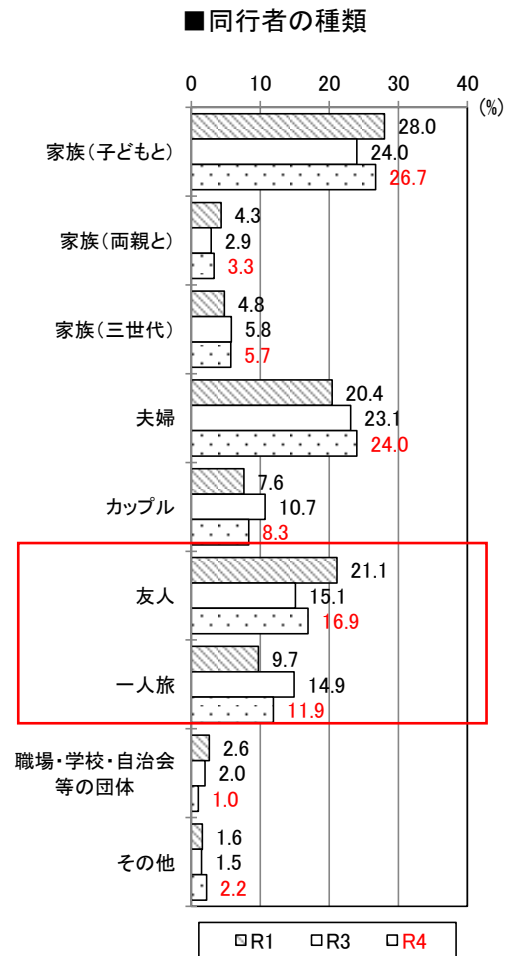
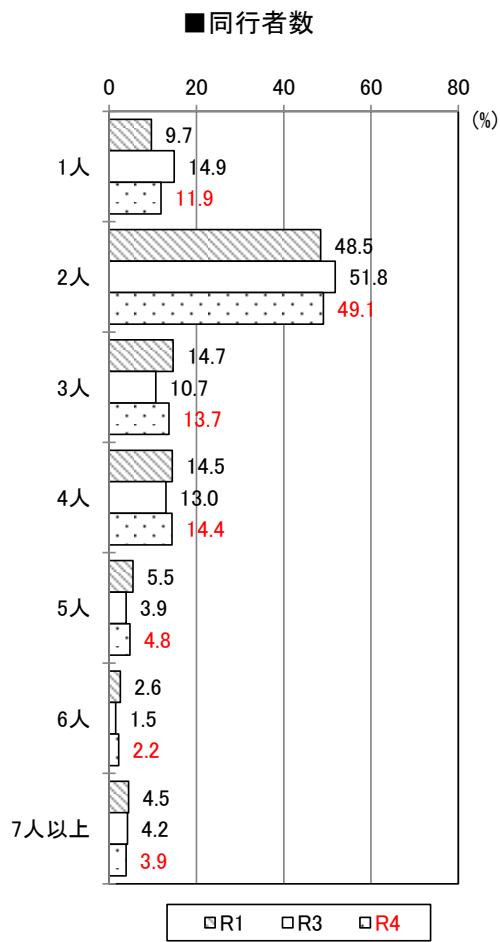
性別については、「男性」が50.9%で「女性」の49.1%を上回っています。

年齢については、「40歳代」が22.8%で最も高く、次いで「50歳代」が22.4%、「20歳代」が16.9%となっています。R1年、R3年と比べ「50歳代」及び「60歳代」が増加しています。

同行者数については、「2人」が49.1%でR1年、R3年と同様に最も高くなっています。次いで「4人」が14.4%でR3年と比べ増加しています。

同行者の種類については、「家族（子ども）」が26.7%でR1年、R3年と同様に最も高くなっています。





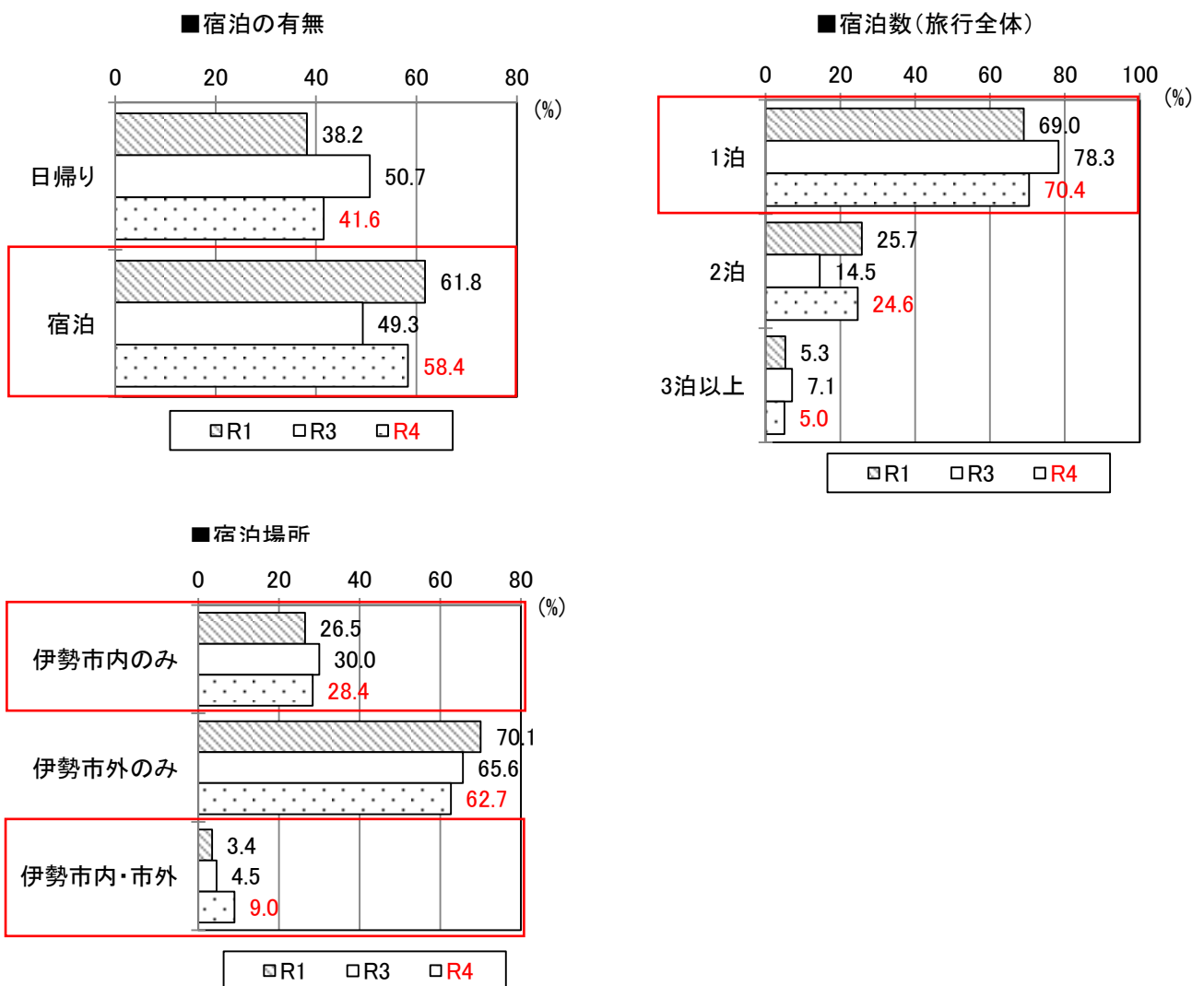
2. 旅行行程

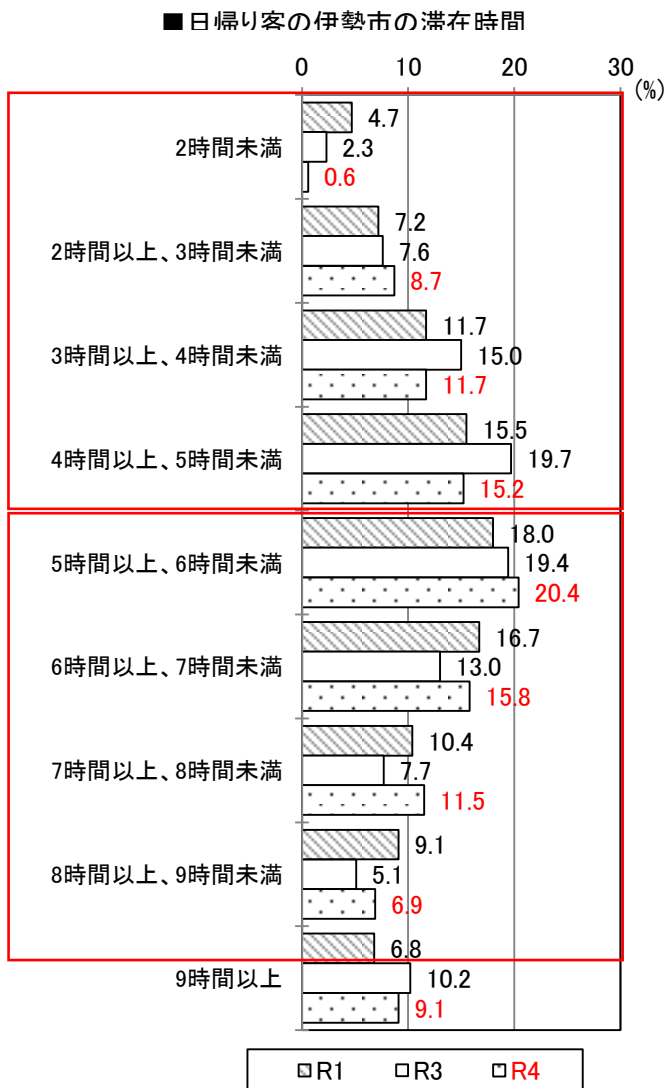
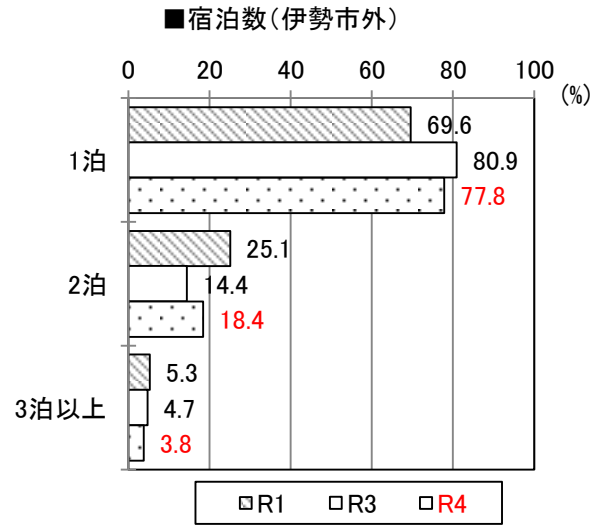
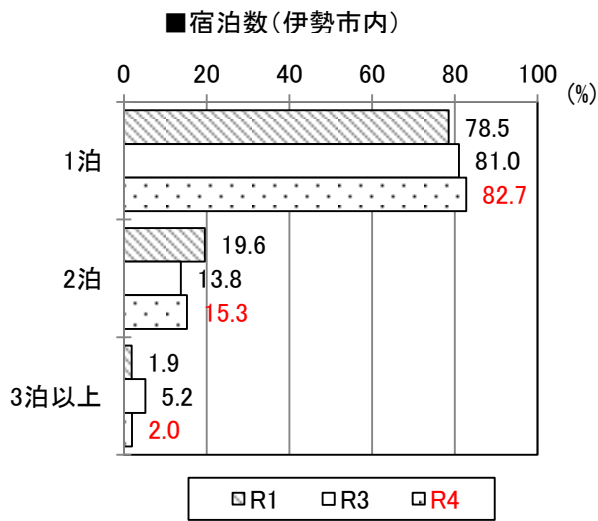
- ・宿泊数はR1年、R3年と同様に1泊が最も多く約7割を占めている。
- ・利用交通機関については、R1年、R3年と同様に自家用車・バイクが最も多くなっている。
- ・伊勢市以外の訪問地は、R1年、R3年と同様に鳥羽、志摩の順に多くなっている。

宿泊の有無については、「宿泊」が58.4%で「日帰り」の41.6%を上回っています。旅行全体の宿泊数は、「1泊」が70.4%で最も高く、次いで「2泊」が24.6%で、R1年、R3年と同様の傾向となっています。

また、伊勢市内のみに宿泊している観光客はR1年よりは増加し、R3年より減少しています。伊勢市内・市外に宿泊している観光客はR1年、R3年と比べ増加傾向となっています。伊勢市内の宿泊数は、「1泊」が82.7%で最も高く、次いで「2泊」が15.3%となっています。

日帰り客の伊勢市の滞在時間については、『5時間未満』の滞在が36.2%でR1年より2.9ポイント、R3年より8.4ポイント減少、『5時間以上』の滞在が63.7%でR1年より2.7ポイント、R3年より8.3ポイント増加しています。



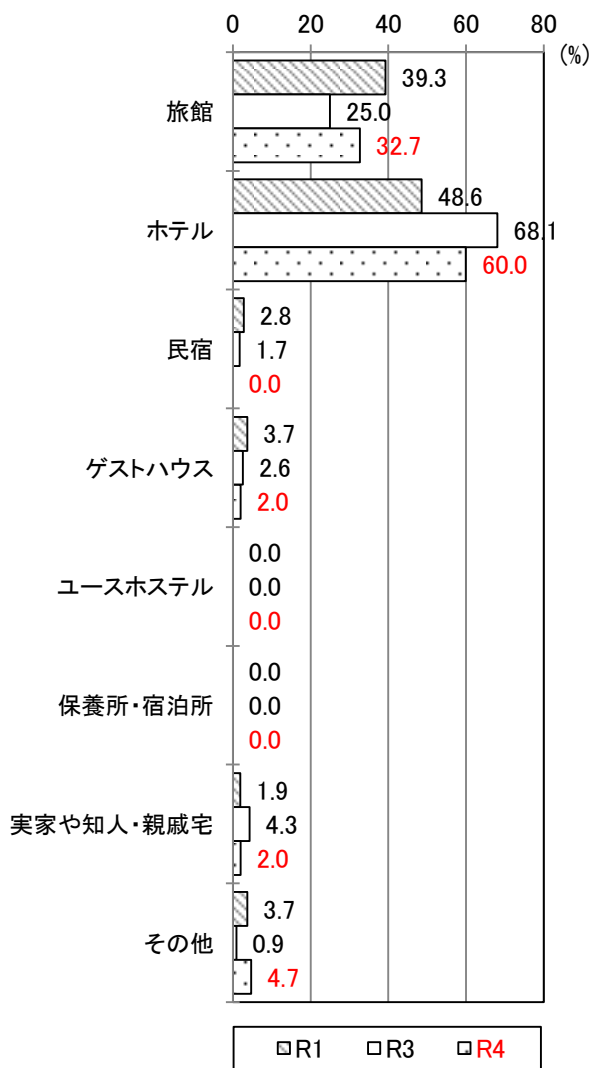


伊勢市内の宿泊施設については、「ホテル」が60.0%で最も高く、次いで「旅館」が32.7%とR1年、R3年と同位になっています。また、「ホテル」はR1年より増加、R3年より減少、「旅館」はR1年より減少、R3年より増加しています。

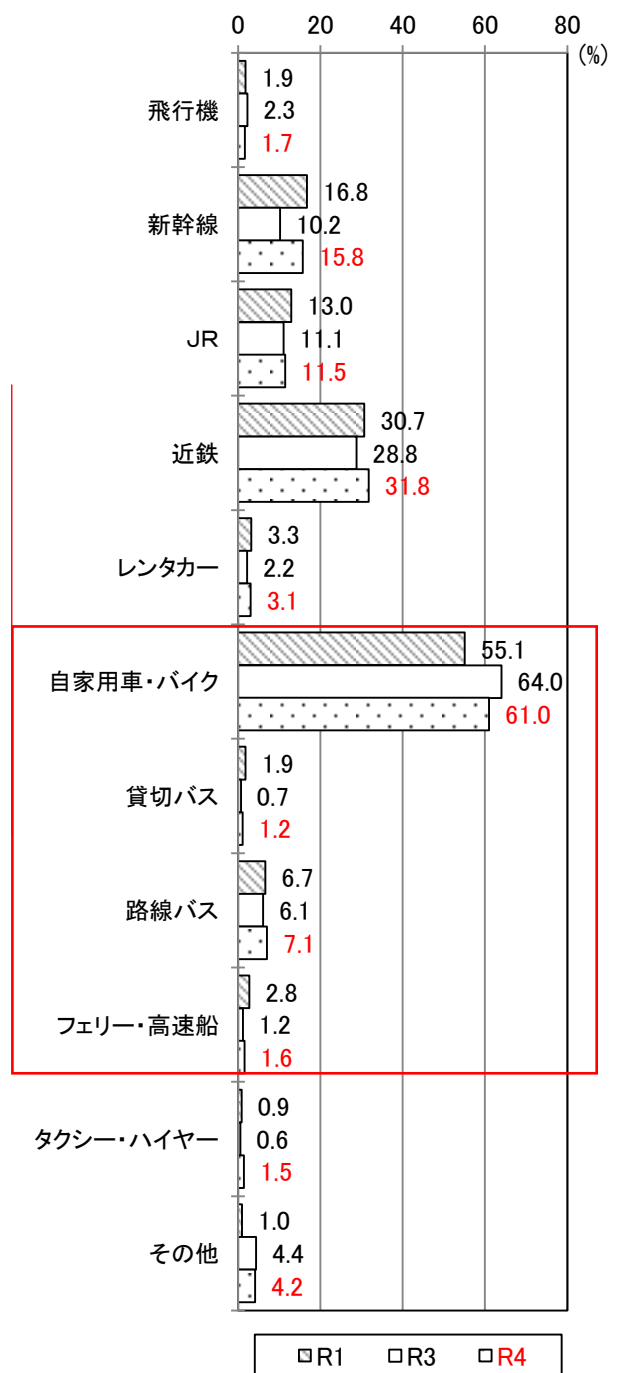
伊勢市を訪れる際の利用交通機関については、「自家用車・バイク」が61.0%で最も高く、次いで「近鉄」が31.8%とR1年、R3年と同位になっています。

伊勢市以外に訪れた観光地については、「鳥羽」が28.1%で最も高く、次いで「志摩」が18.3%とR1年、R3年と同位になっています。

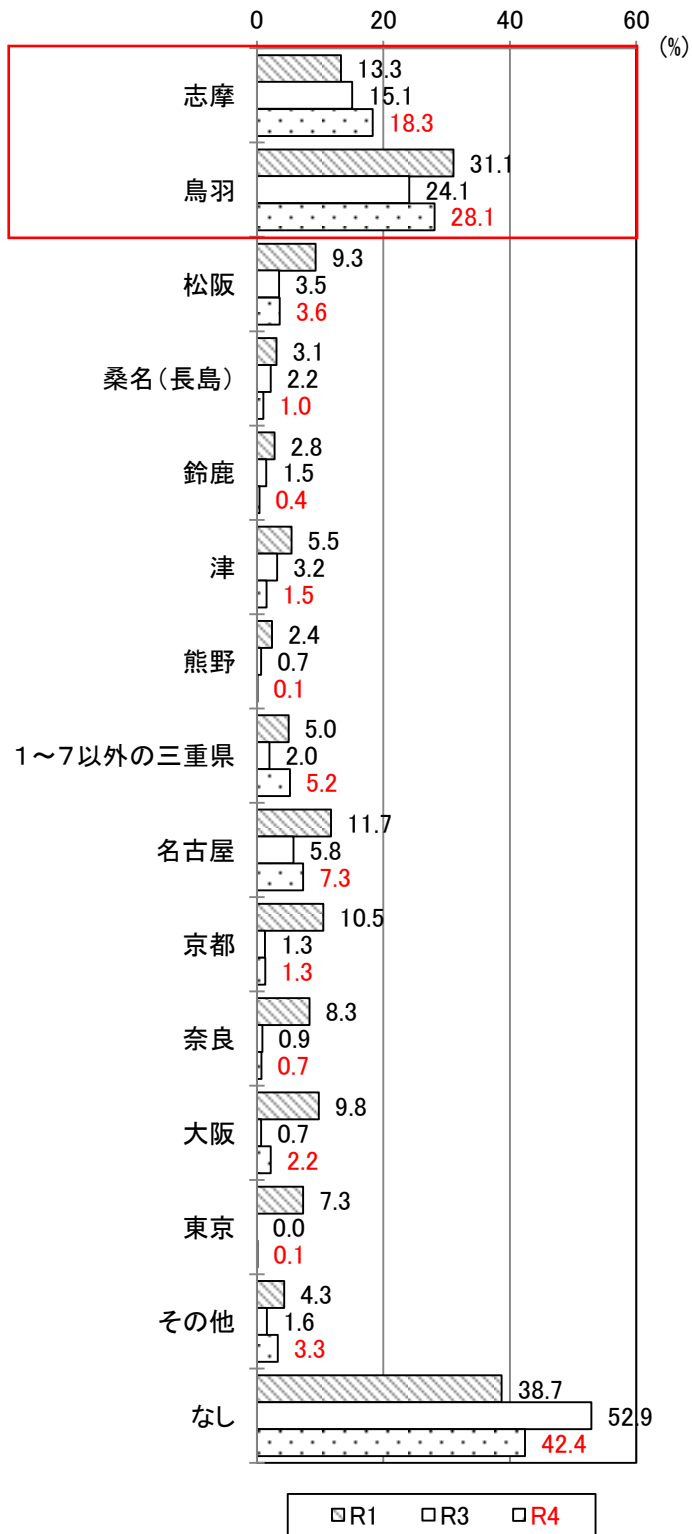
■伊勢市内の宿泊施設



■利用交通機関



■伊勢市以外に訪れた観光地



3. 伊勢市を選んだ理由

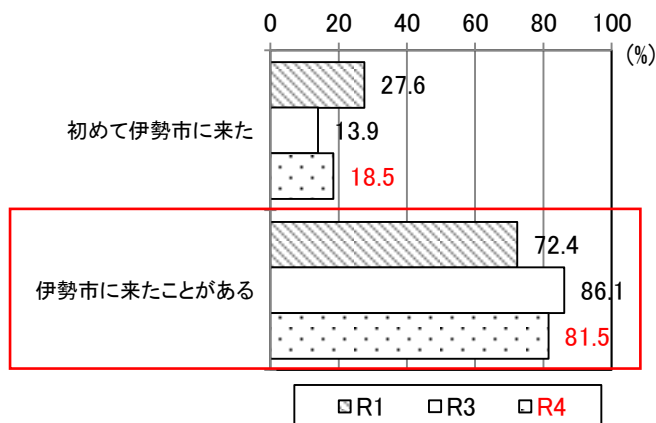
・伊勢市を選んだきっかけについて、以前来て良かったが R1 年、R3 年と同様に最も多くなっている。

訪問経験については、「伊勢市に来たことがある」が 81.5%で、R1 年、R3 年と同様に 7 割以上、「初めて伊勢市に来た」は 18.5%となっています。

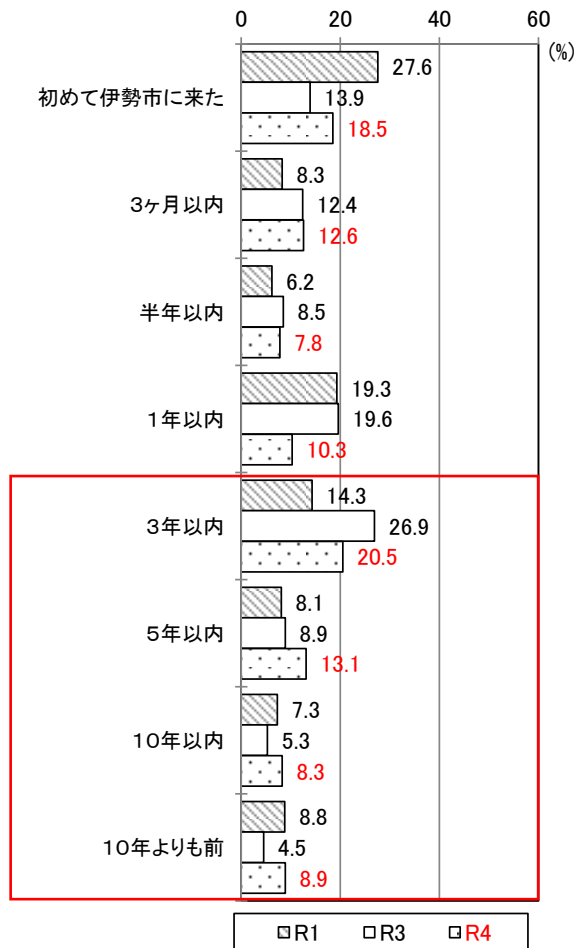
訪問回数については、「10 回以上」が 29.8%で最も高く、次いで「4~9 回目」が 22.4%と R3 年と同様になっています。R1 年は「初めて伊勢市に来た」、「10 回以上」の順に高くなっています。

前回の訪問時期については、「3 年以内」が 20.5%と最も高くなっていますが、『3 年以内』に再来訪する割合は 51.2%で R1 年より増加し、R3 年より減少しています。また、伊勢市を選んだきっかけとして「以前来て良かった」が 61.2%で R1 年、R3 年と同様に最も高くなっています。

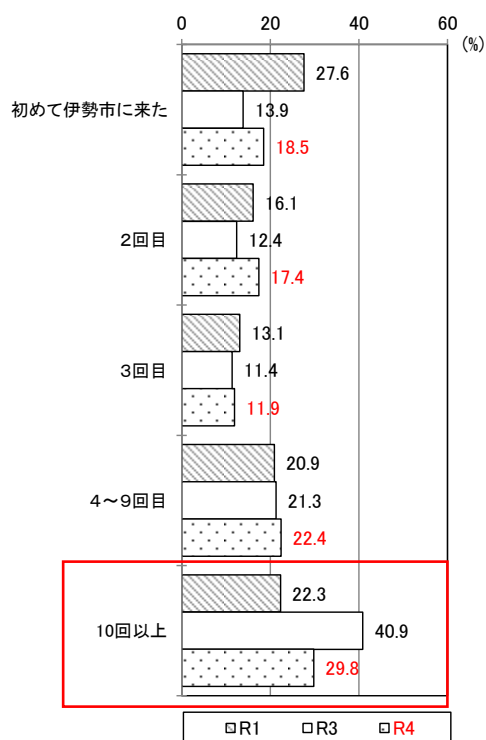
■訪問経験



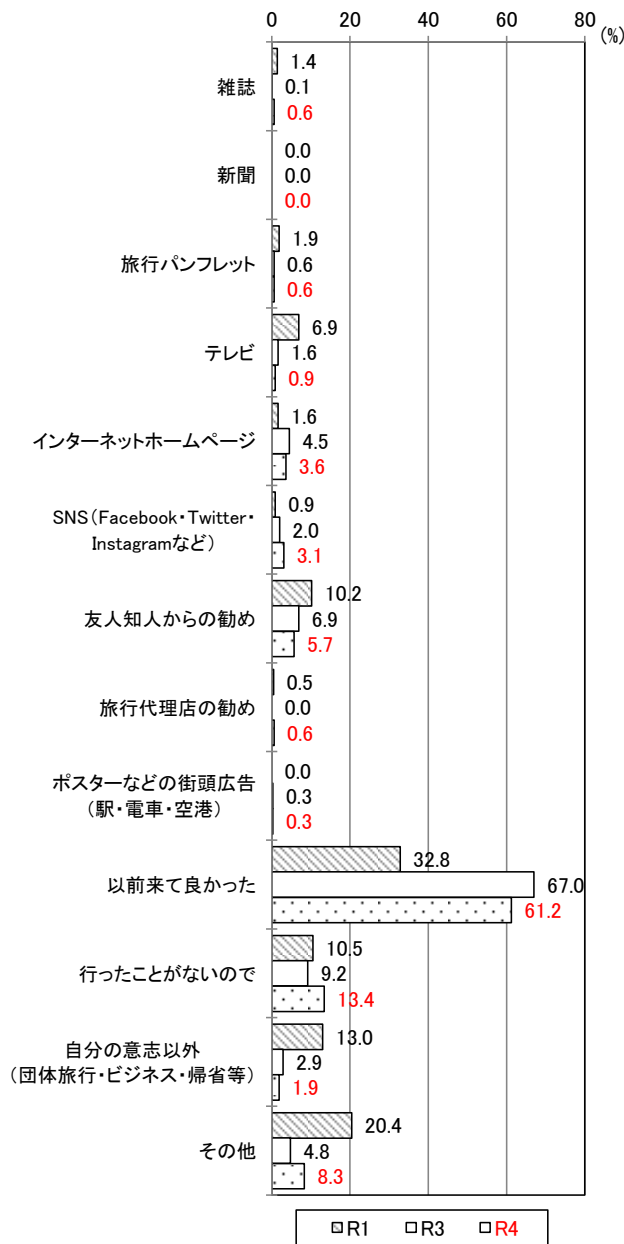
■前回の訪問時期



■訪問回数



■伊勢市を選んだきっかけ



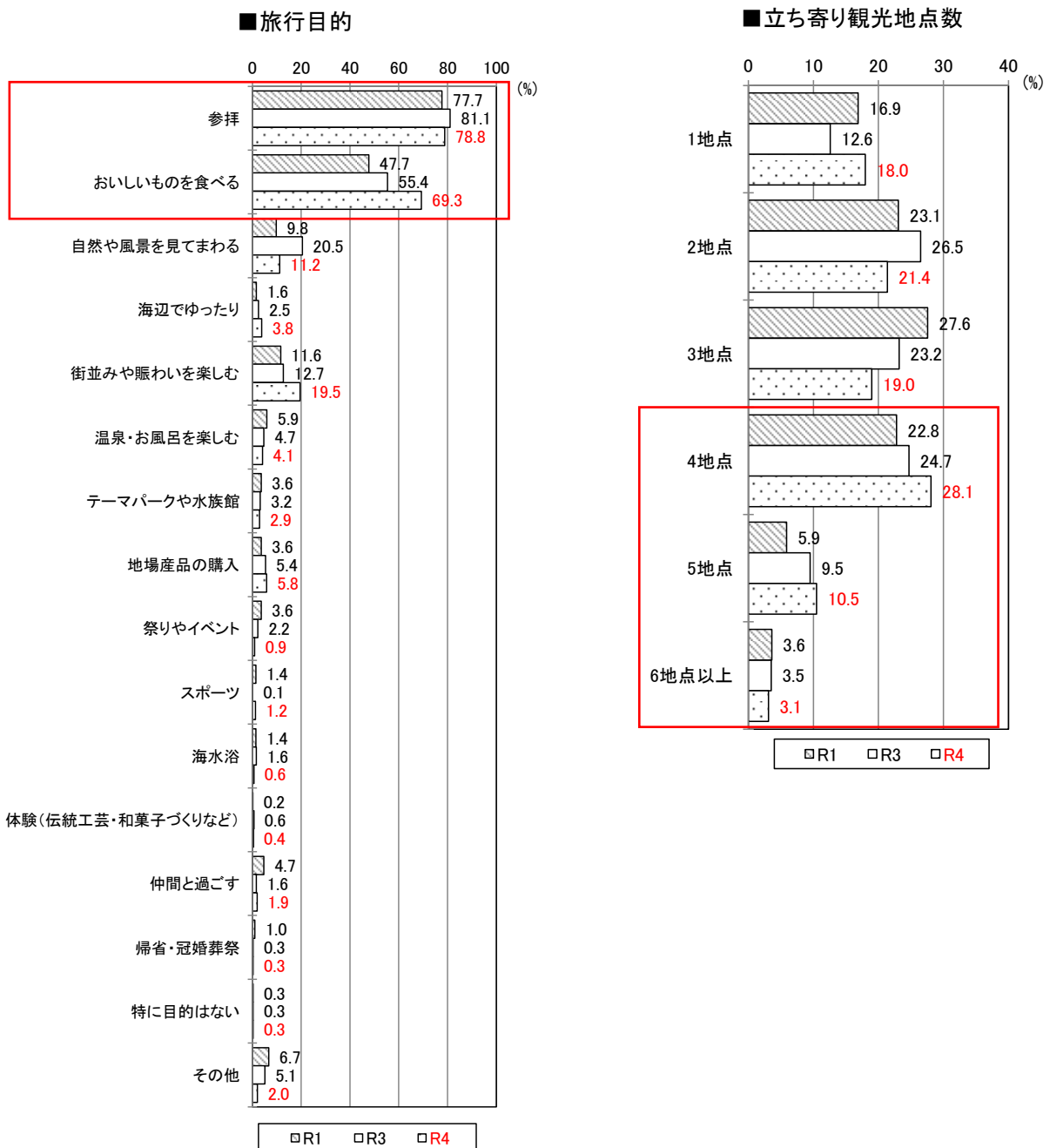
4. 観光目的地

・参拝、おいしいものを食べる、街並みや賑わいを楽しむことや自然や風景を見てまわることを目的にしている観光客がR1年、R3年と同様に多くなっている。

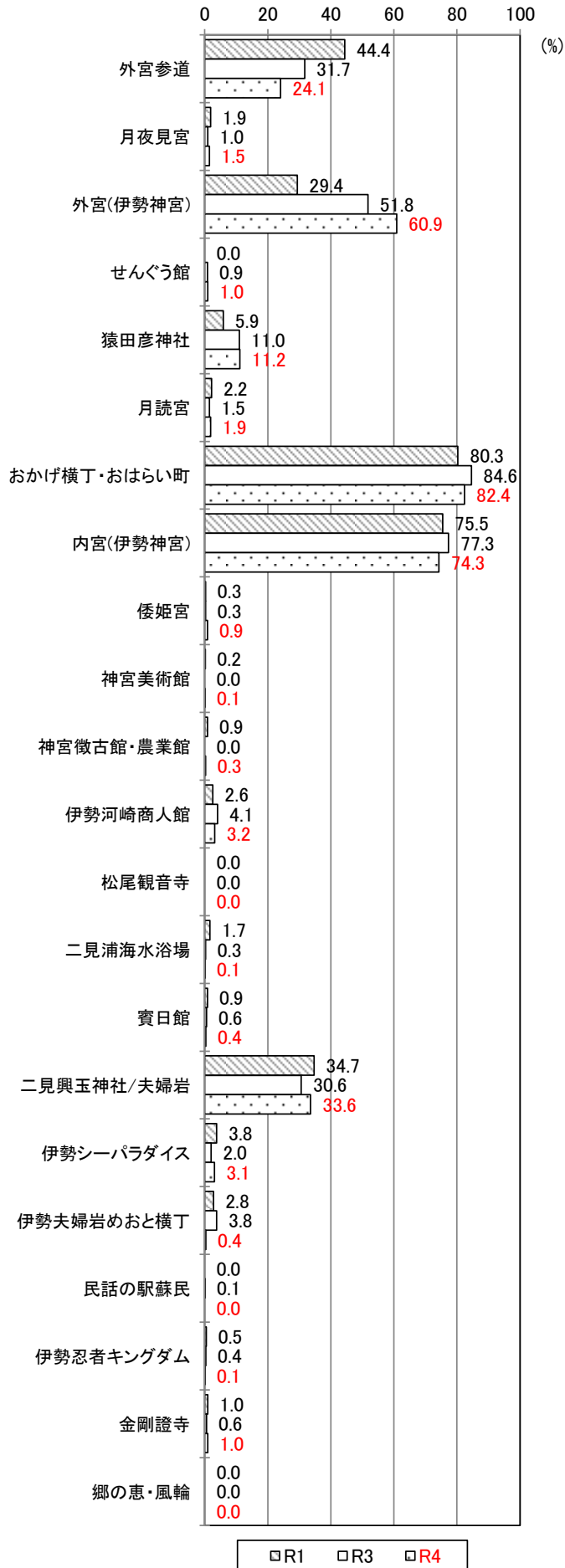
旅行目的については、「参拝」が78.8%で最も高く、次いで「おいしいものを食べる」が69.3%とR1年、R3年と同位になっています。

立ち寄り観光地点については、「おかげ横丁・おはらい町」が82.4%で最も高く、次いで「内宮（伊勢神宮）」が74.3%とR1年、R3年と同位になっています。

立ち寄り観光地点数は、「4地点」が28.1%で最も高く、次いで「2地点」が21.4%、「3地点」が19.0%と上位3位はR1年、R3年と同じになっています。また、平均立ち寄り観光地点数は3.02地点となっています。



■ 立ち寄り観光地点



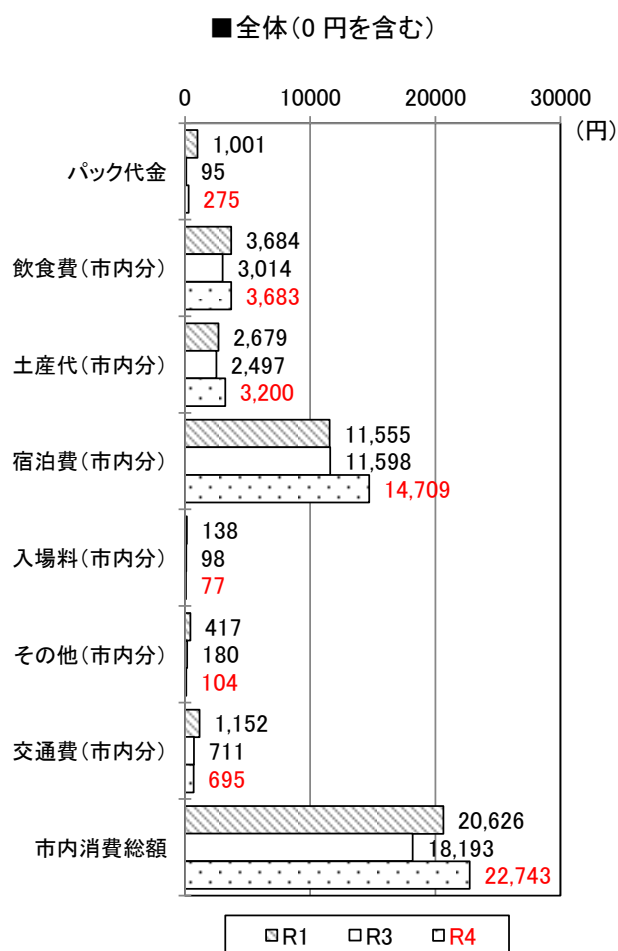
□R1 □R3 □R4

5. 平均消費額

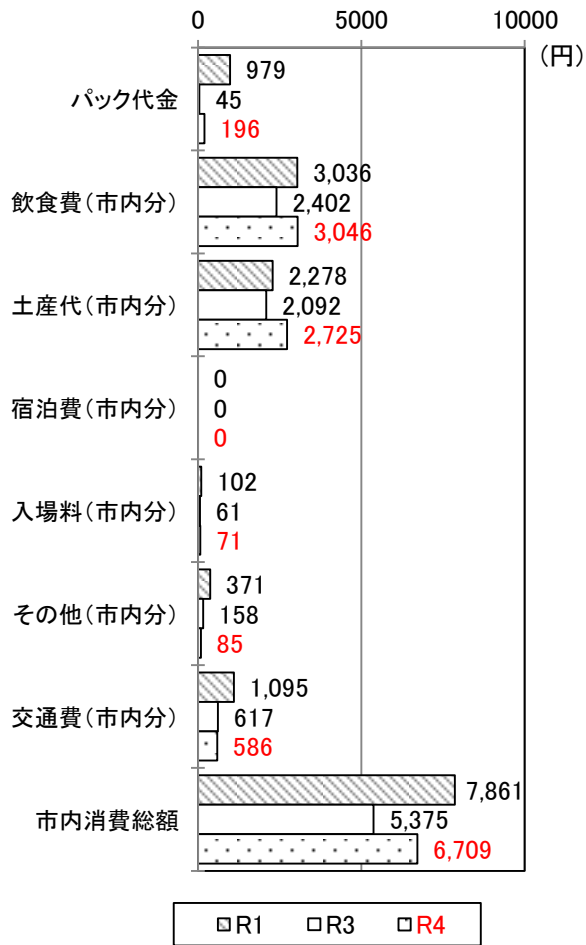
- ・全体の市内平均消費総額は R1 年、R3 年より増加している。
 - ・日帰りの市内平均消費総額は R1 年より減少しているが、R3 年より増加している。
 - ・市内宿泊の市内平均消費総額は R1 年、R3 年より増加している。
- ⇒R1 年（コロナ前）の傾向へ回復しつつある現状が伺える。

全体の市内平均消費総額は 22,743 円で、R1 年比（110.3%）、R3 年比（125.0%）となっています。日帰り（市外宿泊を含む）の市内平均消費総額は 6,709 円で、R1 年比（85.3%）、R3 年比（124.8%）となっています。市内宿泊の市内平均消費総額は 27,496 円で、R1 年比（105.9%）、R3 年比（113.8%）となっています。

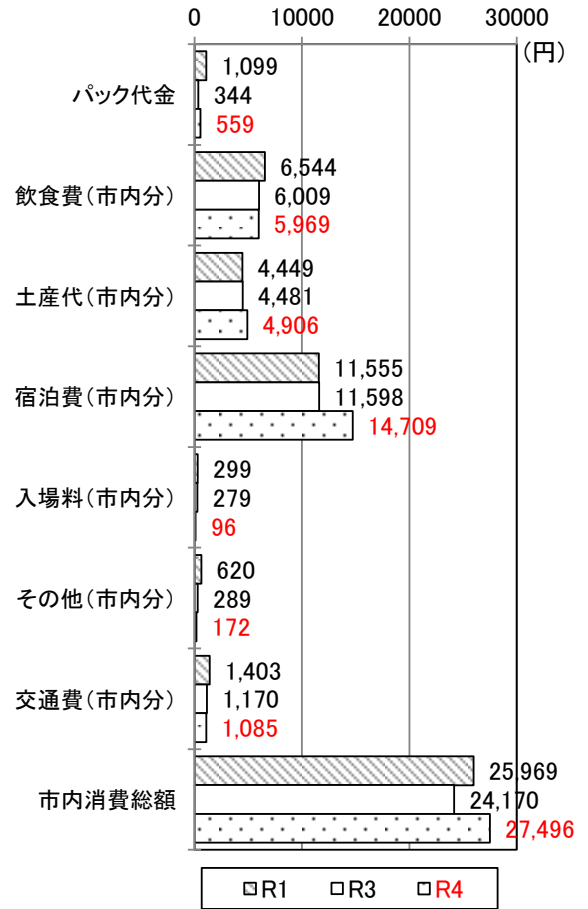
（ただし、バック代金《市内分》はバック代金《市外分含む》の 20%として算出しました。）



■日帰り(市外宿泊を含む)(0円を含む)



■市内宿泊(0円を含む)



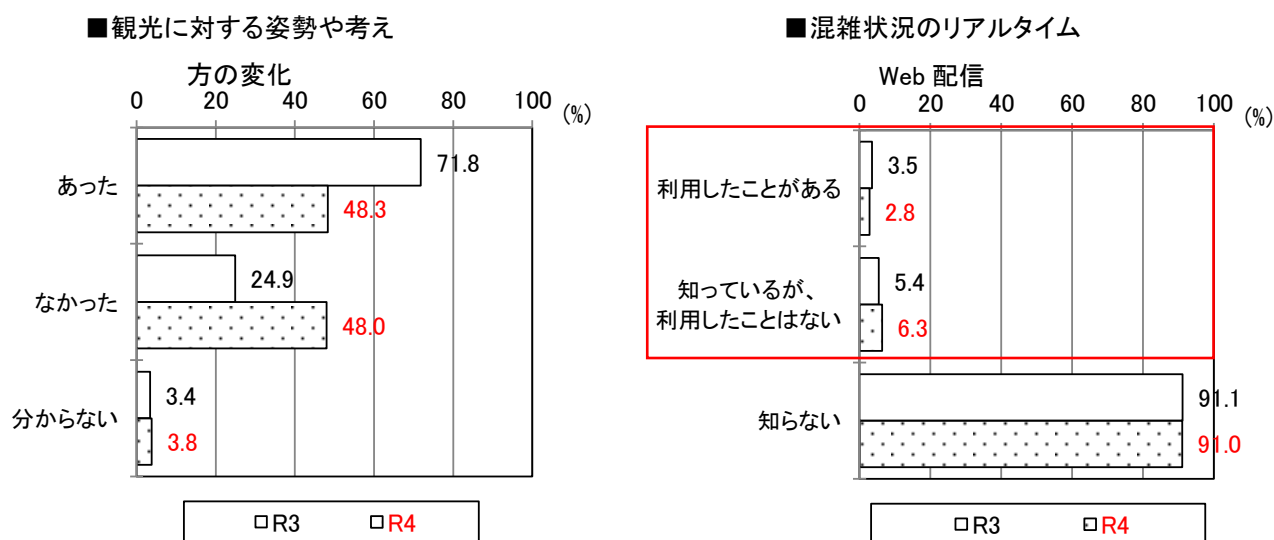
6. 新型コロナウイルス感染症の影響について

- ・観光に対する姿勢や考え方に変化のあった観光客が約5割となっている。
- ・伊勢に来る決め手については、「主な観光スポットが屋外だから」、「感染症対策（消毒液の設置等）がしっかりと行われているから」の順に多くなっている。
- ・混雑状況のリアルタイム Web 配信について、約1割程度の認知度しかなく利用は1割未満となっている。

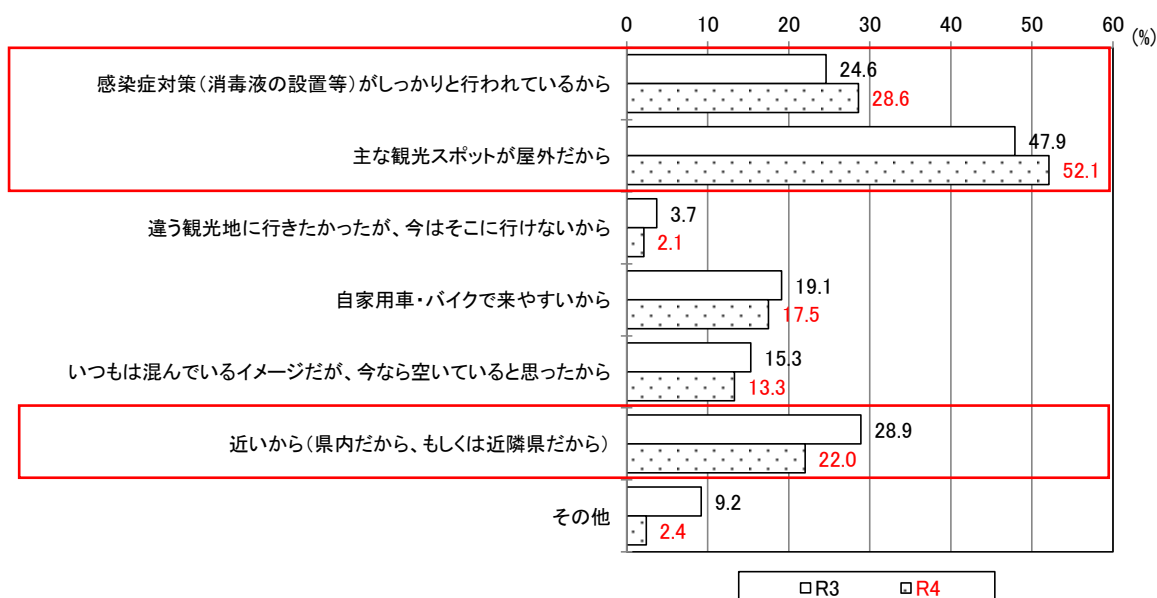
新型コロナウイルス感染症の影響による観光に対する姿勢や考え方の変化について、「あった」が48.3%で最も高くなっていますが、R3年より23.5ポイント減少しています。

伊勢に来る決め手については、「主な観光スポットが屋外だから」が52.1%で最も高くなっています。また、「主な観光スポットが屋外だから」及び「感染症対策（消毒液の設置等）がしっかりと行われているから」以外はいずれもR3年より減少しています。

混雑状況のリアルタイム Web 配信については、「利用したことがある」が2.8%、「知っているが、利用したことはない」が6.3%でR3年同様、約1割程度の認知度となっています。



■伊勢に来る決め手



7. 伊勢市観光の満足度

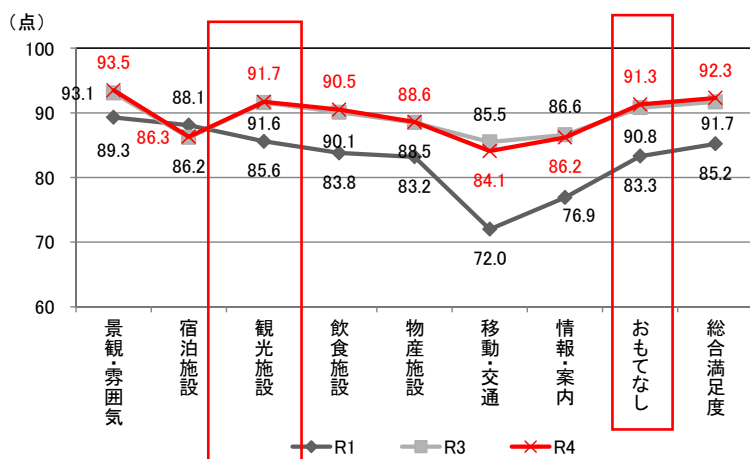
- ・満足度はR1年、R3年と同様の傾向となっている。
- ・再訪意向はR1年、R3年と同様の傾向となっている。

伊勢市観光の満足度を100点満点に換算し比較すると、「景観・雰囲気」が93.5点で最も高く、「移動・交通」が84.1点で最も低くなっています。また、いずれの項目もR1年、R3年と比べおおむね同様の傾向となっており、R1年よりは高く、R3年と同様となっています。

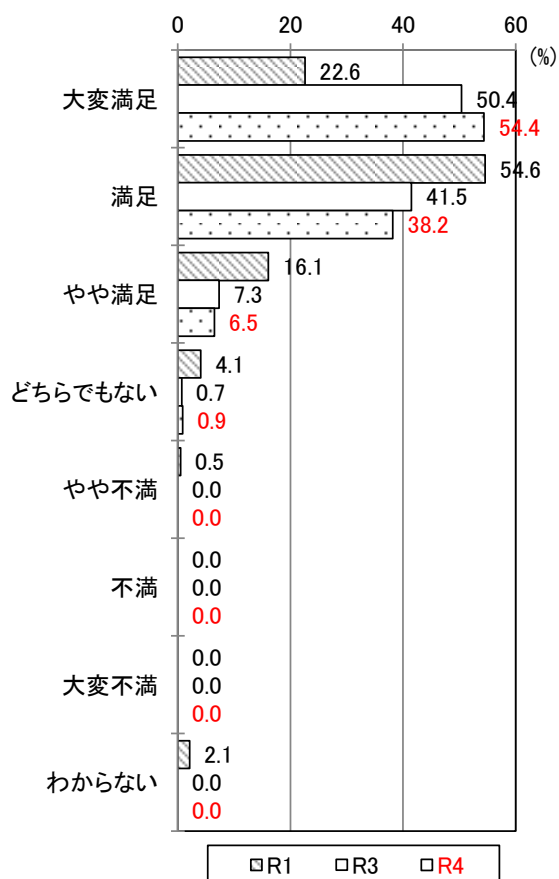
総合満足度については、「大変満足」「満足」「やや満足」合わせて99.1%となっており、R1年、R3年と同様に高くなっています。

再訪意向については、「訪れたい」が97.7%でR1年、R3年と同様に最も高く9割以上となっています。

■満足度の平均点の比較



■総合満足度



■再訪意向

